

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習26

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
偉	A ○業をなし遂げる。	
	B 「よく頑張った、○いね」とほめてもらう。	
腰	A ○をしっかりおろして綱を引っ張る。	
	B ○痛に苦しむ。	
眠	A 睡○不足で辛い。	
	B ○い目をこすって起きあがる。	
枯	A 栄○盛衰。	
	B 木が○れる。	
逃	A 苦しいからといって○避してはいけない。	
	B 鬼が来たのであわてて○げる。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。
言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習26

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
偉	A	いぎょう
	B	えらい
腰	A	こし
	B	ようつう
眠	A	すいみん
	B	ねむい
枯	A	えいこせいすい
	B	かれる
逃	A	とうひ
	B	にげる

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習27

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
汗	A しょうがは、 <u>発○</u> 作用がある食べ物です。	
	B 一気に階段を駆け上がったので○が噴き出た。	
乾	A 勝利を祝して○杯する。	
	B 天気が良いので布団を○かす。	
影	A 記念写真の撮○をする。	
	B 暗闇から人○が見えた。	
遅	A 朝寝坊して学校に○刻しそうになった。	
	B 父から「帰りは○くなる」と電話があった。	
騒	A 自動車の○音がうるさくて困っている。	
	B 突然、窓から鳥が入ってきて大○ぎになった。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習27

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
汗	A	はっかん
	B	あせ
乾	A	かんぱい
	B	かわかす
影	A	さつえい
	B	ひとかげ
遅	A	ちこく
	B	おそくなる
騒	A	そうおん
	B	さわぎ

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習28

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
攻	A 大学で物理学を <u>専○</u> する。	
	B 敵を一気に <u>○め落とす</u> 。	
抜	A <u>○群</u> の成績で優勝した。	
	B この道を <u>○ける</u> と目的地はすぐそこだ。	
殿	A ヨーロッパの <u>宮○</u> のような建物だ。	
	B 江戸時代の <u>○様</u> の暮らしに興味がある。	
浸	A 台風で床下 <u>○水</u> する。	
	B 水に <u>○す</u> と軟らかくなる。	
獣	A 将来は <u>○医</u> になりたい。	
	B <u>○</u> のように荒々しい。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。
言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習28

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
攻	A	せんこう
	B	せめおとす
抜	A	ばつぐん
	B	ぬける
殿	A	きゅうでん
	B	とのさま
浸	A	しんすい
	B	ひたす
獣	A	じゅうい
	B	けもの

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習29

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
彼	A 春と秋の○ <u>岸</u> には墓参りをする。	
	B ○のアイデアが認められた。	
甘	A このお菓子には○ <u>味料</u> が入っていません。	
	B 孫はかわいいので、ついつい○ <u>やかす</u> 。	
互	A 相○に助け合い理解し合うことが必要です。	
	B お○ <u>い</u> に譲り合えばけんかにならないよ。	
泊	A 修学旅行の宿○ <u>先</u> はペンションだ。	
	B 友だちの家に○ <u>まる</u> 。	
紫	A ○ <u>外線</u> が強いと体に良くないらしい。	
	B ○ <u>色</u> のユニフォームが特徴的だった。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習29

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
彼	A	ひがん
	B	かれ
甘	A	かんみりょう
	B	あまやかす
互	A	そうご
	B	たがい
泊	A	しゆくはく
	B	とまる
紫	A	しがいせん
	B	むらさき

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習30

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
肩	A あの選手は <u>強○</u> の外野手として有名だ。	
	B パソコンを長時間使って○がこった。	
暦	A 現代は <u>太陽○</u> が使われることが多い。	
	B ○の上ではもう春だね。	
頼	A みんなから <u>信○</u> される人になりたい。	
	B 母に○むことにする。	
丘	A 鳥取 <u>砂○</u> へ行ってみたい。	
	B あの○の上でお弁当を食べよう。	
翼	A 紙飛行機の <u>両○</u> をピンと伸ばす。	
	B 鳥のように○があればいいなあと思うことがある。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習30

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
肩	A	きょうけん
	B	かた
曆	A	たいようれき
	B	こよみ
頼	A	しんらい
	B	たのむ
丘	A	さきゅう
	B	おか
翼	A	りょうよく
	B	つばさ

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習31

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
茂	A このあたりの川辺は葦が <u>繁</u> ○している。	
	B 青々と草木が○ <u>る</u> 風景が好きだ。	
畳	A この部屋は何○分の広さがあるんだろうね。	
	B ○ <u>の</u> 上に寝っ転がると気持ちいいよね。	
脚	A 祖父は「 <u>健</u> ○」が自慢です。	
	B ○ <u>の</u> ある道具はいすと同じ単位で数えます。	
震	A <u>地</u> ○に備えておく準備をいつもしておく。	
	B あまりの恐ろしさに体中が○ <u>える</u> 。	
荒	A 昔は栄えていた街が、すっかり○ <u>廃</u> していた。	
	B 今日は、風が強く、波も○ <u>い</u> 。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習31

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
茂	A	はんも
	B	しげる
畳	A	じょう
	B	たたみ
脚	A	きゃく
	B	あし
震	A	じしん
	B	ふるえる
荒	A	こうはい
	B	あらい

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習32

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
疲	A <u>○</u> がたまるとかぜをひきやすいそうだ。	
	B 遠足で一日中歩いたので、 <u>○</u> れた。	
髪	A <u>頭○</u> を整えることは、大切な身だしなみの一つです。	
	B 長い <u>○</u> をぱっさりと切った。	
寝	A <u>就○</u> 時刻を守らず叱られた。	
	B 赤ちゃんを <u>○</u> かすのはたいへんだ。	
壁	A キトラ古墳の <u>○</u> 画の写真を見る。	
	B 最近土でできた <u>○</u> はめずらしい。	
暇	A <u>休○</u> を取って旅行に行く。	
	B <u>○</u> なときにはよく散歩する。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習32

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
疲	A	ひろう
	B	つかれた
髪	A	とうはつ
	B	かみ
寝	A	しゅうしん
	B	ねかす
壁	A	へきが
	B	かべ
暇	A	きゅうか
	B	ひま

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習33

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
撃	A ここで一気に <u>反○</u> して逆転を目指そう！	
	B ハンターが獲物を見事に <u>○ち落とす</u> 。	
跳	A <u>○躍</u> 力をつけて強いスパイクを打つ。	
	B ウサギが元気に <u>○ねる</u> 。	
更	A 予定を <u>変○</u> する。	
	B 春とはいえ、夜も <u>○ける</u> とさすがに寒い。	
離	A 飛行機が <u>○陸</u> した。	
	B 親のありがたみは <u>○れる</u> とわかるものだよ。	
蓄	A こつこつ <u>貯○</u> しましょう。	
	B エネルギーを <u>○える</u> 。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習33

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
撃	A	はんげき
	B	うちおとす
跳	A	ちょうやく
	B	はねる
更	A	へんこう
	B	ふける
離	A	りりく
	B	はなれる
蓄	A	ちよちく
	B	たくわえる

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習34

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
襲	A 落語家の○名披露があった。	
	B 突然スズメバチに○われる。	
闘	A 土佐の○犬を見たことはありませんか。	
	B この○いに負けるわけにはいかない。	
趣	A 切手やコインを集めるのが○味です。	
	B ○のある庭でくつろぐ。	
鮮	A とれたてのお魚は新○でおいしい。	
	B ロングシュートが○やかに決まる。	
軟	A 柔○体操で体をほぐす。	
	B つきたての○らかいお餅をほおばる。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。
言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習34

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
襲	A	しゅうめい
	B	おそわれる
闘	A	とうけん
	B	たたかい
趣	A	しゅみ
	B	おもむき
鮮	A	しんせん
	B	あざやか
軟	A	じゅうなん
	B	やわらかい

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習35

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
踏	A ワルツに合わせて舞○会で踊る。	
	B 満員電車で足を○まれる。	
響	A 担任の先生の影○で小説が好きになった。	
	B 応援の音が○く。	
吹	A 高校に行ったら○奏楽部に入部するつもりだ。	
	B 自転車で走りながら口笛を○く。	
尋	A その状況は○常ではなかった。	
	B 駅員さんに切符の買い方を○ねる。	
触	A 車同士が接○して事故になった。	
	B 手で○れるとその柔らかさがよくわかるよ。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習35

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
踏	A	ぶとうかい
	B	ふまれる
響	A	えいきょう
	B	ひびく
吹	A	すいそうがく
	B	ふく
尋	A	じんじょう
	B	たずねる
触	A	せっしょく
	B	ふれる

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習36

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
腕	A 彼は昔 <u>鉄</u> ○投手と呼ばれていた。	
	B 毎日50回ずつ○ <u>立</u> て伏せをして鍛えている。	
鶏	A <u>養</u> ○場で働く。	
	B ○の鳴き声で目が覚める。	
辛	A この料理は <u>香</u> ○料がよくきいている。	
	B 子どものころは○ <u>い</u> 食べ物は嫌いだった。	
揚	A <u>抑</u> ○をつけた話し方をする。	
	B 天ぷらを○ <u>げ</u> るコツを教えてください。	
硬	A これは○ <u>質</u> プラスチックを使った製品です。	
	B ○ <u>い</u> ボールが当たっていたい。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習36

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
腕	A	てつわん
	B	うでたて
鶏	A	ようけい
	B	にわとり
辛	A	こうしんりょう
	B	からい
揚	A	よくよう
	B	あげる
硬	A	こうじつ
	B	かたい

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習37

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
穩	A 亡くなった祖父はとても○ <u>和</u> な性格だった。	
	B ○ <u>やかな</u> 小春日和ですね。	
削	A テストの <u>添</u> ○をする。	
	B かなで木を○ <u>る</u> 。	
鉛	A ○ <u>筆</u> の芯が折れる。	
	B ○ <u>色</u> の空が寒々としている。	
軒	A この町内には酒屋さんが <u>三</u> ○ある。	
	B 家の○ <u>先</u> で三毛猫が昼寝をしている。	
墨	A 有名な水○ <u>画</u> 。	
	B 服に○ <u>が</u> ついて困った。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。
言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習37

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
穩	A	おんわ
	B	おだやか
削	A	てんさく
	B	けずる
鉛	A	えんぴつ
	B	なまりいろ
軒	A	さんけん
	B	のきさき
墨	A	すいぼくが
	B	すみ

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習38

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
脂	A ○ <u>肪</u> 分のとりすぎは体によくないよ。	
	B 動物性の○。	
噴	A あまりの暑さに○ <u>水</u> の近くで一休みする。	
	B ホースが破裂して水が○ <u>き</u> 出す。	
扇	A ○ <u>風</u> 機の風が心地よい。	
	B 平家物語の○ <u>の</u> 的の話を読む。	
狩	A ○ <u>獵</u> 民族と農耕民族。	
	B 潮干○ <u>り</u> を楽しむ。	
溶	A 水○ <u>液</u> を作る。	
	B 氷が○ <u>け</u> て水になる。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習38

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
脂	A	しぼう
	B	あぶら
噴	A	ふんすい
	B	ふき
扇	A	せん
	B	おうぎ
狩	A	しゅりょう
	B	かり
溶	A	すいようえき
	B	とけ

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習39

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
沈	A 船が○没する。	
	B 夕日が海に○む。	
駆	A 害虫の○除。	
	B ○け足で退場する。	
振	A 細かく○動している。	
	B 手を大きく○る。	
秀	A 彼の成績はとても優○です。	
	B 武芸に○でている。	
獲	A 景品を○得する。	
	B 森で○物をとる。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。
言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習39

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
沈	A	ちんぼつ
	B	しずむ
駆	A	くじよ
	B	かけ
振	A	しんどう
	B	ふる
秀	A	ゆうしゅう
	B	ひいで
獲	A	かくとく
	B	えもの

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習40

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
越	A ○冬隊が南極基地に向かった。	
	B 気がつけば年を○していた。	
涙	A ○腺が弱いと言われる。	
	B 鬼の目にも○。	
贈	A トロフィーの○呈。	
	B プレゼントを○る。	
稲	A たな田に水○が育つ。	
	B ○の生長を楽しみにする。	
沢	A ○山の失敗をしてきました。	
	B あの○まで登ろう。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習40

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
越	A	えっとう
	B	こし
涙	A	るいせん
	B	なみだ
贈	A	ぞうてい
	B	おくる
稲	A	すいとう
	B	いね
沢	A	たくさん
	B	さわ

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習41

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
煙	A 会場内は禁○です。	
	B ○が立ちこめる。	
雷	A 急な○雨に見舞われて大変だった。	
	B 子どものころから○は嫌いです。	
跡	A 犯人を追○する。	
	B この足○は雪男のものかも知れない。	
恋	A 姉は○愛小説に夢中です。	
	B 淡い○心を抱く。	
弾	A 爆○が仕掛けられているかもしれない。	
	B 大好きな曲をギターで○く。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。
言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習41

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
煙	A	きんえん
	B	けむり
雷	A	らいう
	B	かみなり
跡	A	ついせき
	B	あしあと
恋	A	れんあい
	B	こいごころ
弾	A	ばくだん
	B	ひく

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習42

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
忙	A タレントの彼は非常に <u>多○</u> だ。	
	B あまりの <u>○し</u> さに目が回る。	
与	A 制服が <u>貸○</u> される。	
	B <u>○え</u> られた時間は残り少ない。	
描	A 彼の絵は <u>○写</u> がていねいだ。	
	B 美しい風景を <u>○く</u> 。	
握	A <u>○力</u> を測定する。	
	B 鉄棒をしっかりと <u>○る</u> 。	
抜	A <u>○群</u> にうまいと評判の店。	
	B 刀を <u>○く</u> 。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習42

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
忙	A	たぼう
	B	いそがしさ
与	A	たいよ
	B	あたえ
描	A	びょうしゃ
	B	えがく
握	A	あくりよく
	B	にぎる
抜	A	ばつぐん
	B	ぬく

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習43

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
押	A 証拠品を○収する。	
	B 横綱が○し出しで勝つ。	
怒	A 激○して大きな声を出す。	
	B 兄にいたずらをして○られた。	
違	A ルール○反はしないように。	
	B 約束と○うよ、それは。	
縁	A ○目で金魚すくいをする。	
	B 額○を買いに行く。	
鼓	A 大きな太○の音がする。	
	B 舌○を打つ。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習43

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
押	A	おうしゅう
	B	おし
怒	A	げきど
	B	おこられた
違	A	いはん
	B	ちがう
縁	A	えんにち
	B	がくぶち
鼓	A	たいこ
	B	したつづみ

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習44

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
盾	A その説明には <u>矛</u> ○がある。	
	B <u>優勝</u> ○を受けとる。	
怖	A いらまれて <u>恐</u> ○を感じる。	
	B 夜の学校は○ <u>い</u> 。	
尽	A 世界の平和のために○ <u>力</u> したい。	
	B 資源が○ <u>きて</u> なくなる日は近い。	
替	A 監督が選手の <u>交</u> ○を告げる。	
	B <u>両</u> ○商を営む。	
裸	A ○ <u>眼</u> で視力を測る。	
	B ○ <u>い</u> になって海に飛び込む。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。
言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習44

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
盾	A	むじゆん
	B	ゆうしょうたて
怖	A	きょうふ
	B	こわい
尽	A	じんりよく
	B	つきて
替	A	こうたい
	B	りょうがえしょう
裸	A	らがん
	B	はだか

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習45

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
慎	A ○ <u>重</u> に作戦を練る。	
	B 言葉を○ <u>み</u> なさい。	
透	A ○ <u>明</u> 人間になってみたい。	
	B ○ <u>き</u> 通るような白さ。	
露	A 披○ <u>宴</u> で歌を歌う。	
	B 雨上がりで、草に○ <u>が</u> がついている。	
杯	A 勝利を祝って乾○する。	
	B ○ <u>に</u> 酒をつぐ。	
肝	A ○ <u>心</u> なところで失敗をして後悔する。	
	B 父の言葉を○ <u>に</u> 銘じる。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。
言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習45

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
慎	A	しんちょう
	B	つつしみ
透	A	とうめい
	B	すき
露	A	ひろうえん
	B	つゆ
杯	A	かんぱい
	B	さかずき
肝	A	かんじん
	B	きも

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習46

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
江	A 中国の揚子○は世界でも有数の長い川です。	
	B 三方を山に囲まれた静かな入り○。	
慌	A 歴史の授業で世界恐○について学んだ。	
	B 財布を忘れて○てる。	
揺	A 急に指名されたので動○してしまった。	
	B どちらにしようかと、心が○れている。	
迎	A 参加してくれるならだれでも大歡○です。	
	B 友だちを駅まで○えに行く。	
湿	A 雨が降って○度が高い一日だった。	
	B 朝干した洗濯物がまだ○っている。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習46

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
江	A	ようすこう
	B	いりえ
慌	A	きょうこう
	B	あわてる
揺	A	どうよう
	B	ゆれて
迎	A	かんげい
	B	むかえ
湿	A	しつど
	B	しめって

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習47

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
粗	A 開店セールに行ったら○品をもらえた。	
	B まだまだ仕上げが○いよ。	
鎮	A 山火事がようやく○火した。	
	B 村同士の争いごとを○める。	
泥	A 雲○の差。	
	B 小さな子どもが○遊びをしている。	
稼	A 客室を改装したおかげで○働率が上がった。	
	B しっかり○いで家族を養う。	
拒	A 争いごとに加わることを○否する。	
	B どうしてもいやなので強く○む。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習47

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
粗	A	そしな
	B	あらい
鎮	A	ちんか
	B	しずめる
泥	A	うんでい
	B	どろ
稼	A	かどう
	B	かせいで
拒	A	きよひ
	B	こばむ

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習48

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
衰	A 長時間雨に打たれて、からだが <u>○弱</u> する。	
	B 祖父はずいぶん <u>○えて</u> しまった。	
貫	A 初志 <u>○徹</u> してがんばりなさい。	
	B 意志を <u>○く</u> ことは大変なことだよ。	
奪	A 盗賊が財宝を <u>略○</u> する。	
	B あまりの美しさに心を <u>○われる</u> 。	
寿	A お年寄りの <u>長○</u> を祝う。	
	B おめでたいことを「 <u>○</u> 」という。	
契	A 球団は彼に高額 <u>の○約金</u> を支払った。	
	B 夫婦 <u>の○り</u> を交わす。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習48

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
衰	A	すいじゃく
	B	おとろえて
貫	A	かんでつ
	B	つらぬく
奪	A	りやくだつ
	B	うばわれる
寿	A	ちょうじゅ
	B	ことぶき
契	A	けいやく
	B	ちぎり

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習49

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
顧	A 部活動の○間の先生。	
	B 昔を○みる。	
賢	A 無理をしない方が○明だ。	
	B あの犬はよく訓練されていて○い。	
誇	A ○大広告には気をつけよう。	
	B 自分がかんばったことを○りに思いなさい。	
掲	A ○示物を貼りかえる。	
	B 大会旗を○げる。	
憩	A しばらく休○しましょう。	
	B 家族が集まって茶の間で○う。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習49

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
顧	A	こもん
	B	かえりみる
賢	A	けんめい
	B	かしこい
誇	A	こだい
	B	ほこり
掲	A	けいじぶつ
	B	かかげる
憩	A	きゅうけい
	B	いこう

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習50

年 組 氏名

【課題】

それぞれの文、ABの○には問題の左にある同じ漢字が入ります。下線を引かれています。言葉の読み方を答えましょう。

○	文	読み方
励	A みんなに <u>激</u> ○され、最後まで走り抜いた。	
	B 学問に○ <u>む</u> のは学生の本分だ。	
遭	A 彼はUFOと○ <u>遇</u> したと話した。	
	B 暴風に○ <u>い</u> 、船が転覆してしまった。	
隣	A <u>近</u> ○の家と協力して防犯に努める。	
	B ○ <u>り</u> 合わせの席に座る。	
継	A サッカーのテレビ中○ <u>を</u> 観る。	
	B 父の仕事を○ <u>ぐ</u> 。	
潤	A 企業として利○ <u>を</u> 追求しなければならない。	
	B 冷たい水でのどを○ <u>す</u> 。	

【この問題を解くために】

同じ漢字でも2種類以上の読み方があるものがたくさんあります。言葉の使われ方や意味を考えて答えましょう。

「使える漢字を増やそう」シリーズ 2ndステップ 活用編
漢字の学習50

年 組 氏名

【答え合わせが終わったら】

問題プリントを参考に、答えの言葉を使った単文づくりに挑戦しよう。

○	文	答え
励	A	げきれい
	B	はげむ
遭	A	そうぐう
	B	あい
隣	A	きんりん
	B	となり
継	A	ちゅうけい
	B	つぐ
潤	A	りじゅん
	B	うるおす

学習するみなさんへ

漢字には音読みと訓読みがあるほか、漢字によってはさまざまな意味を持つものがあります。漢字の読み方をただ覚えるのではなくて、文の中での使われ方や意味を考えて理解を深めるようにしましょう。